

① 広報

ふるとの



謹賀新年



祝 国道349号
土鍋工区開通!

ふるとの 1 Contents

- | | |
|--------------------|----------------|
| 2 2017年 年頭のごあいさつ | 12 館報 |
| 4 民生・児童委員を委嘱 | 19 暮らしのカレンダー |
| 8 町のできごと | 20 暮らしに役立つ情報 |

2017
No. 413

1

国道349号開通を記念したロードアート(11月22日)



～2017年～ 年頭のごあいさつ



地方創生に全力を尽くす



町長 徳光 岡部

文化交流の拠点となる町民第一体育館の建設工事をしっかりと進めるとともに、旧古殿保育所を活用した高齢者居住交流施設の整備など安心して暮らせるまちづくりにも取り組んでまいります。

これから、流鏝馬を始めとする歴史と伝統、豊かな自然など本町の強みを生かしながら「緑と人が響きあうぬくもりのあるまち・ふるどの」の実現に向けて、皆様とともに邁進してまいります。

今後とも町政に対する皆様のお支援助と御協力をお願い申し上げます。平成29年が皆様にとりまして輝かしい一年となりますよう御祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年は、町制施行60周年を迎え、窪木一茂選手がリオ五輪自転車競技オムニアムに出場し町内を沸かせるとともに、公民館の大規模改修や国道349号土鍋工区の整備が完了するなど、まちづくりの新たな一歩を踏み出すことができました。
今年の干支は酉であります。人口減少などの地域課題の解決に向けて、ふるどの魅力の発信を通じた交流人口の増加や町への定住促進など、正に「取り込む」観点から地方創生の取り組みに一層力を尽くしてまいります。スポーツや文



町民が主役のまちづくり

議長 佐藤 一夫



あけましておめでとございます。
町民の皆さまには、日頃より町議会へのご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、4月中旬には熊本地震の発生、夏には連日猛暑が続き、農作物の生育に障害が出たり、熱中症の注意喚起が頻繁に出され、異常気象が健康面ばかりではなく、生活面にも大きく影響しました。また、記録的な台風異変により河川が増水し甚大な被害をもたらすなどの自然災害が日本各地で頻繁に発生しており、東日本大震災の復興とあわせて、今後も日本全体が協力して支援や災害対策事業を促進していく必要性を強く感じているところです。

また、人口減少は、国全体の課題となり、町においても地理的条件から若者が減少し、過疎化、高齢化が進んでおりますが、地方創生によって、その克服を図ることが国・地方を通じての重要課題となっております。

議会としても町民の皆さまが安心して健やかに暮らせる町づくりが大きな課題であるとの認識のもと、町づくりの主役である皆さまとともに努力してまいります所存であります。
新春にあたり、本年が皆さまにとりまして幸せで稔り多く、飛躍の年となりますよう心からお祈りし、新年の挨拶といたします。

流鏑馬の里「ふるどの」の教育づくり

古殿町教育長

矢吹伸一



あけましておめでとうございます。
日頃より町教育行政に対し、深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年4月、古殿中卒業生である窪木一茂選手が、自転車競技でリオ五輪日本代表に選出されました。町からはソウル五輪自転車競技の鈴木光広選手以来、28年ぶりのオリンピック選手誕生であり、夏は窪木選手の応援で町全体が大いに盛り上がりました。また、様々なマスコミ報道の中で窪木選手が「古殿町で育ったことが自分の誇り」と述べている姿を見て、胸打たれました。

町の誇りは「人と自然」であり、優れた人材の育成は町の基盤です。こども園での幼児教育の充実、小中学校における町雇用講師を活用した授業充実や放課後学習支援、宿泊での英語研修や中学生議会の開催など、学校行事・体験学習における町教育支援施策を通して、児童生徒は、各種大会、コンクール等ですばらしい活躍をみせてきています。

本年も、学校教育と社会教育、幼児教育と家庭教育の更なる充実のために、教育環境の整備を図って、総合的な教育行政を推進してまいりますので、町民皆様の温かいご支援をよろしくお願いたします。

町民の皆様にとつて実り多い一年となりますよう、お祈り申し上げます。

古殿町の益々の発展を期待

東京ふるどの会会長

鈴木 驍



古殿町の皆様、会員の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いでお健やかな新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年は、古殿町町制施行60周年記念式典が挙行され、おめでとうございました。ご案内をいただきながら出席できず、申し訳ございませんでした。

東京ふるどの会も会員が減少する中、役員会員の努力で運営をし、町出身者等に声を掛け活動をしていきますが、なかなか難しい状況であります。昨年の交流会は昼食を取りながら近況を話し、カラオケを楽しむ会を行い、30名で大いに盛り上がりました。楽しく語らい内容のある会になりました。

東京福島県人会で副知事が挨拶の中で、県産品の風評被害を払拭すべく努力に邁進している等、話されておりました。

古殿町の70周年、いや100年を見透し、町の益々の発展を期待しつつ、東京ふるどの会も会員増強、充実を目指し、新年のご挨拶といたします。

時の風

いわき古殿会会長

長久保 豊



新年明けましておめでとうございます。

古里の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

会員の皆様過ぎ行く時代の活躍者でした。平成時代を見つめ頑張っている皆様です。

年齢には勝てない様です。介護や足腰が弱くなり、今はお互いを見つめ、自分を見つめ頑張っている時と感しております。

以前と変わりつつあります。でも人と人との触れ合いが大事ではないかと思えます。

振り返れば会の創立以来20年目となります。会員の減少でも皆さんとの触れ合いの場を心と気の健康の場と考えております。

復興といえは原発問題未だに進んでいる様で進んでいないのが現状です。

先日常磐自動車道を車で仙台へ大熊町の左右を見て、行き場の無い黒い袋の山山山。帰りに黒い袋達が行き場を早く見つけてと叫んでいる様でした。

今年も古里の発展と町の皆様の実り多い年となりますよう、御祈念申し上げます。



塩田喜久子
中井、戸草、宝ノ
沢、長草、落合
担当



中井 定雄
百目鬼、水ノ木内、
根本内、三本櫓、能
登沢、小滝、伊屋
棚、大竹、東、関
根、小川内 担当



岡部 清康
古殿、中ノ内、作
根、新宿、五輪
平、篠久保、鹿
場、宮前 担当

民生・児童委員 (24人)
〔敬称略〕

12月5日、民生・児童委員の委嘱状交付式が役場大会議室で行われ、厚生労働大臣と福島県知事からの委嘱状が岡部町長より26人へ手渡されました。

任期は3年間。民生児童委員は町民の相談をお受けし、行政や関係機関との連絡調整などを行います。困りごとはお気軽にご相談ください。



湯澤 敏雄
大平、竹貫田、馬
場平、芝山、才木
草、越牧、土鍋、
悪原、中ノ町
担当



五十嵐ヒロ子
発地久保、四在
家、高柄木、織ノ
内、赤土 担当



野崎 英二
浪滝、仮宿、松久
保、長八内、不草
取、山口、岩久
保、小作 担当



平松 昭一
越代、大風、犬
仏、ヲテマの一部
(金森峠より西)
担当



水野 幸美
石神、西作、花
房、茗荷、有実、
ヲテマの一部、北
花房 担当



水野 由臣
松久保、下大久
田、蕨草、川平、
ヲテマの一部 (大
平草地区) 担当



相樂 辰重
名花、下論田、古畑、
野出坊、中ノ町、泥
ノ草、中野内、後川、
早稲田、後田、祖戸
出、川入 担当



佐藤 富男
鵬巣、五斗時田、
月僧地、袖薄、根
柄蒔、宮ノ前、家
ノ前、京塚、戸野
内 担当



水野さち子
八ヶ久保、水沼、
薄木、仁田 担当



鈴木カツヨ
三株、滝ノ平、小
名沢の一部、美沢
担当



鈴木 一美
大原、古内、和
久、小名沢の一
部、三株 (蛇口)
担当



水野あさ子
才竜内、戸倉内、
前木、西渡、馬
場、萱附 担当



本郷 秀夫
高房、熊倉、高
塚、ヲテマの一部
(金森峠より東)
担当



吉田みよし

青柳、石畑、寺前、山下、平館、鍋作、中居、黒長 担当



添田 勝夫

竹貫上 担当



菅生 恒孝

竹貫下 担当



永井 君江

林ノ入、集り、陣場、大作、桑原、鎌田字大谷地 担当



矢吹ツヤ子

横川、荷市場、寺作、堀越、萱附、ラテマの一部 担当



岡部恵美子

町全区域 担当



矢内 好子

町全区域 担当

主任児童委員 (2人)



大平 初子

仙石全区 担当



窪木 悦子

大谷地を除く鎌田全区 担当



坂本 幸子

久保田、西作、内畑、戸神、入山、松森 担当

遠藤信子さん(大久田)に永年勤続民生委員・児童委員表彰

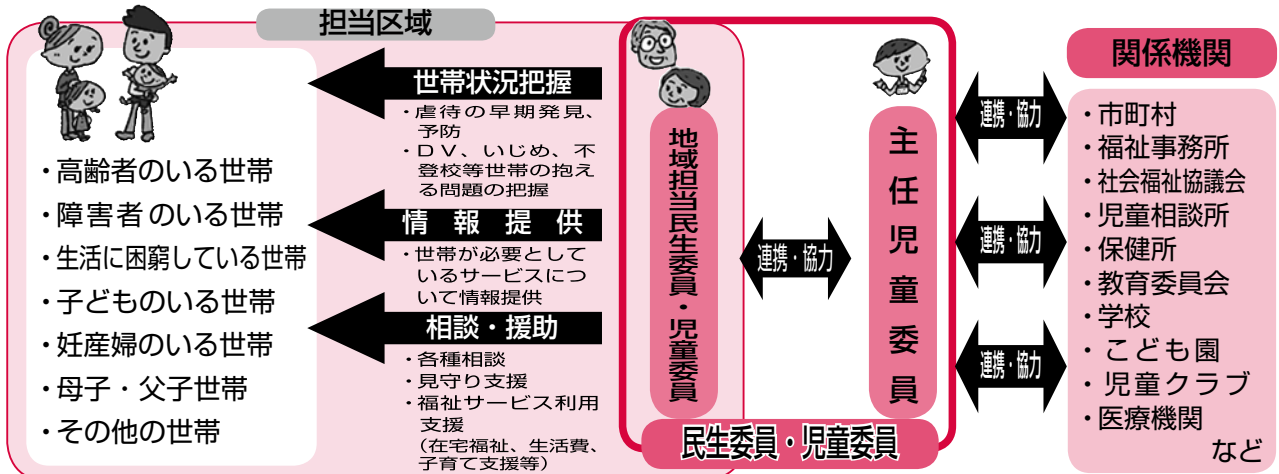
長年にわたる民生・児童委員としての功績が認められ、遠藤信子さん(大久田)が平成28年度第85回全国民生委員児童委員大会において永年勤続民生委員・児童委員表彰を受賞し、11月22日、町役場町長室において岡部町長より表彰状の伝達が行われました。

遠藤さんは、平成10年より、6期、18年間にわたり民生・児童委員として活動され、地域の社会福祉の向上に尽力されました。



▲左から岡部町長、遠藤さん、佐藤富男町民生委員協議会会長

民生・児童委員は地域の見守りや相談・支援、地域福祉活動などを行っています



国道349号土鍋工区が開通

11月29日、国道349号土鍋工区の開通式が行われました。式では、ふるどのこども園の園児による合唱の後、関係者によるテープカット・くす玉割りが華やかに行われました。

この区間は、国道49号と県道いわき石川線の間で最も道路の幅員が狭く、車のすれ違いが困難で交通に支障をきたしていました。改良により大型バスもすれ違いができるようになり、安全性が向上するとともにスムーズな交通アクセスが可能となりました。

また、これに先立ち11月22日には、古殿小学校の5・6年生



を対象とした現場見学会が開かれました。児童は、県中建設事務所の職員から道路についての説明を受けた後、通行する前の真新しい道路の舗装の上に、チョークで絵やメッセージを描く「ロードアート」を楽しみました。



関係者によるくす玉割り



こども園の園児による合唱



小学生によるロードアート

町民第一体育館建設工事 安全祈願祭

11月22日、町民第一体育館建設工事の安全祈願祭が執り行われ、関係者約40人が出席しました。岡部町長による鍬入れの儀など、厳かな神事が行われ、施設の無事完成と工事の安全を祈願しました。



▲完成予想図



岡部町長は、「町民第一体育館は、スポーツはもとより、文化面など町民の方々の多様化するニーズに対応できる施設であり、町発展の礎になる。」と挨拶しました。

新しい町民第一体育館は、1階に1,505㎡のアリーナ（競技スペース）、一部が2階建てで軽運動場や観覧席が設けられています。完成は、平成30年2月の予定です。

古殿の木を港区でPRします

町は11月2日に、東京都港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結しました。この協定は、港区が平成23年から実施している「みなとモデル」という取り組みにおいて、港区内での建築物等に国産材の活用が促されることで、港区における二酸化炭素固定量増加と、協定を結んだ自治体における森林整備の促進による二酸化炭素吸収量増加を図り、地球温暖化防止を目指すためのものです。



▲11月2日の調印式に出席した5自治体の首長らと港区区長(前列中央)

これにより必ず古殿の町産材が使われるわけではありませんが、港区で延べ床面積5,000㎡以上の建物を建てる者は、港区と同協定を結んだ自治体に登録した製材所に連絡を取って木材を仕入れるよう誘導されることになります。

既に全国で78の自治体が協定を結んでいます。福島県では古殿町が初の締結となります。この「みなとモデル」の活用に興味のある林業・木材産業関係の方は、役場産業振興課林政係（53-4613）までお問い合わせください。登録手続き等をご案内いたします。

米の放射能検査はお済ですか!?

本年も、福島県全域における米の全量全袋検査を実施しております。この検査は、自家用の飯米や、無償で知人・友人に配る縁故米も対象としております。乾燥・調製が済んで、放射能検査を受けていないお米をお持ちの方は、古殿町地域の恵み安全対策協議会（役場産業振興課内 53-4613）までご連絡ください。

**この検査は、私たちが
「すべてのコメを検査している」ことで、
消費者の信頼を得ることができます。**

平成28年度米の放射能検査状況 (平成28年11月末時点)

検査検体数

年度	町検査機における検査袋数			町検査機以外での 町内産米検査袋数(D)	町内産米 検査袋数(A+D)	備考
	町内産(A)	町外産(B)	計(C)			
平成28年度	35,521袋	2,574袋	38,095袋	5,452袋	40,973袋	フレコン28袋

検査結果数値

年度	測定下限値未満 (<25ベクレル)	25~50ベクレル/kg	51~75ベクレル/kg	76~100ベクレル/kg	100ベクレル/kg以上	合計
平成28年度	40,971袋	2袋	-	-	-	40,973袋

※食品中の放射性セシウムの基準値 米=100ベクレル/kg以下

佐藤喜代三さん(論田)に 全国老人クラブ連合会会長表彰



◀左から岡部町長、佐藤さん



長年にわたり老人クラブ活動の充実に尽力した功績が認められ、佐藤喜代三さん(論田)が、11月10日に富山県で開催された平成28年度第45回全国老人クラブ大会の席上で、全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞しました。

佐藤さんは、平成28年3月まで、4期、8年間にわたり町老人クラブ連合会会長として老人クラブの育成指導に貢献されました。

東北電力(株)須賀川営業所が町にLED防犯灯を寄贈



▲左から星所長、岡部町長、尾形所長

12月5日、東北電力株式会社須賀川営業所の星薫所長、株式会社ユアテック須賀川営業所の尾形丈男所長が町役場町長室を訪れ、LED防犯灯10基を町に寄贈し、町長に目録を手渡しました。

これは、地域の明るい町づくりを支援するとともに、町制施行60周年を迎えた記念として寄贈されたものです。防犯灯10基のうち5基は株式会社ユアテックにより無償で取り付け工事が行われ、町内各所に今年度中に設置される予定です。

第47回全国高等学校バスケットボール選抜 優勝大会出場者に激励金を交付

生田目汐織さん(下松川・郡山商業高校1年生)が12月23日から東京都で開催されるJX-ENEOSウインターカップ2016第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会に出場することが決まり、激励金が交付されました。生田目さんは1年生ながらベンチ入りしており、今後の活躍が期待されます。



▲左から岡部町長、生田目選手のお母さん、矢吹教育長

租税教室を開催

11月17日、古殿小学校において、町住民税務課による租税教室が開催されました。

この教室は毎年開催されており、児童のみなさんにビデオ学習やクイズを通して、「なぜ税金が必要か」、「税金が社会でどのように使われているか」など、小学生には馴染みのない税金に関する知識を学んでもらいました。

我妻トミさん(下松川)満百歳を祝い、知事賀寿などを贈呈

11月22日、我妻トミさん(下松川)の満百歳を祝う知事賀寿贈呈式が、入所している特別養護老人ホームふるどの荘において行われました。鈴木陽一県中保健福祉事務所副所長、岡部町長、菅生誠町老人クラブ連合会長、掛田施設長から、それぞれ賀寿や祝い金、記念品などが贈呈されました。ご家族から花束を手渡されると、嬉しそうに受け取っていました。



▲大家族に囲まれて

中学生議会を開催

▼岡部町長と古殿中学校3年生



古殿中学校3年生の生徒による中学生議会在、12月1日、町役場議場において開かれました。総合的な学習の時間「ふるさと再発見」と社会科の授業の一環として、自分たちの住む町をより良くするためのアイデアを中学生の立場から提案するという試みで、今年で3回目の開催となります。

議会では、代表の生徒10人が、観光、商業、福祉などさまざまな分野の質問を行い、岡部町長が答弁しました。

年末年始事件事故防止運動合同出動式

12月6日、年末年始事件事故防止運動合同出動式が町役場で行われ、町防犯協会や交通安全協会など関係者約40人が参加しました。

出動式終了後、町内の商店や飲食店を巡回し、年末年始の事件事故防止を呼び掛けました。12月10日から1月7日までの運動期間中、地域安全、交通事故防止に取り組んでいきます。



▲事故防止に向けて団結する関係者

古小だより

盛況でした 学校自由参観



人権教育道徳授業 4年



高齢者疑似体験 5年



給食試食会



租税教室 6年

11月17日(木)、18日(金)の両日に古殿小学校自由参観がありました。初日には、「祖父母参観」とも銘打ち、多くのおじいちゃん、おばあちゃんに来ていただき、子どもたちの学習や生活の様子を見ていただきました。普段はなかなか学校に来ることができないおじいちゃん、おばあちゃんに自分たちのがんばる姿を見てもらえるとあって、子どもたちは張り切っていました。また、この日は町の人権擁護委員の方による道徳の授業、地域包括支援センターの方による高齢者疑似体験教室、町役場住民税務課の方による租税教室、給食試食会等々と様々な企画がありました。

国道349号開通記念見学会 貴重な体験 道路ができるまで&ロード・アート



11月22日(火) 町地域整備課、県中建設事務所のご厚意により、山上の土鍋地内の国道349号新道開通記念見学会に本校の5、6年生が参加しました。始めに担当の方からどのようにこの道路が造られてきたのかについて説明がありました。子どもたちにとっても身近な生活道路なので熱心に聞き入っていました。その後、岡部町長さん、矢吹教育長さんが見守る中、ロードアートが始まりました。子どもたちはチョークで大きな「ふるどの」の文字を書き、その周りに思い思いの絵も描きました。短い時間でしたが、夢のある、楽しい絵が道路をいっぱい埋め尽くしました。子どもたちにとって貴重な体験でした。

本当に！一人一人が
持てる力を出し切った!!



たくさんの感動をもらいました！持久走記録会

11月18日(金) 持久走記録会が開催されました。体育や業間の時間に練習を重ねてきました。当日はたくさんの応援を受けて、全員が持てる力を出し切って走ることができました。持久走は辛く、苦しい競技です。走ることを苦手とする子は特に厳しさを感じます。しかし、そんな子どもたちもしっかり走り切り、大きく遅れることなくゴールできました。ゴール後、芝の上に天を仰いで倒れ込んでいる子どもたちに頼もしさを感じました。

ぼくの私の絵が… 紙芝居の原画に！

学校ボランティア読み聞かせの会「あのね」のお話の絵コンクールの表彰式が11月26日(土)にありました。子どもたちは夏休み前に山上に伝わる「山口のお地藏さま」の話を聞き、その場面を想像して絵を描きました。今回そのお話が絵本作家のいくまさ鉄平先生により紙芝居になりました。しかも賞に入った子どもたちの絵が原画になっています。



古中だより

ブリティッシュヒルズ研修会（1年生）*****



町教育委員会が、国際的な生徒の育成を図る一助として、英国の文化や歴史などの見聞を広め、日頃の英語学習の理解を深めることができるように立案・企画された研修会で今年で5回目を迎えます。

研修会の当日は雪が降りましたが、生徒達は早朝から大喜びで外を元気に走りまわっていました。ゲームを交えた語学研修も先生の指導のもと、みんなで楽しく時間を過ごすことができました。研修担当の方から「古中の1年生はみんな仲良く、アットホームでいい雰囲気ですね。」とお話をいただきました。



***** 職場体験学習（2年生）

自分の将来の進路について目的意識を高めるため、2年生で職場体験が実施されました。町商工会のご協力を得ながら、16事業所での体験学習となりました。それぞれの事業所では本業のお忙しい中、本校生徒に丁寧に対応していただきましたことに感謝いたします。生徒達にとって貴重な2日間となりました。

【ご協力いただいた事業所】

- ・スーパーカケダ（東北エスケー）・喜楽亭・我妻工務店
- ・コメリハート&グリーン・ふどんの荘・コスモス荘
- ・富士通テレコムネットワークス福島・古殿郵便局
- ・町役場・ふどんのこども園・石川消防署古殿分署
- ・セブンイレブン福島古殿店・自衛隊白河地域事務所



そば打ち体験学習（3年生）*****



古殿町の「じねんじょクラブ」のみなさんが来校してくださり、「そば打ち体験学習」が3年生で実施されました。まず、お手本として講師の先生方のそば打ちを見せていただきました。つなぎなしの「十割そば」とのことから、600gのそば粉に対して300gの水（お湯200g、水100g）を使用し、お湯でそば粉に粘り気を出し、その後水で固さを調整してまとめあげていました。のしや切りも手早く生徒も感心していました。生徒達にとっては初めての経験でしたが、講師の先生方に手助けしていただきながら何とか実食までたどりつきました。打ちたての「そば」は本当においしかったです。ご協力をいただきました「じねんじょクラブ」の皆様方に感謝いたします。

***** 石川地区弁論大会 最優秀賞

地区内の各中学校の代表生徒が石川中学校体育館に集まり、弁論大会が行われました。本校からは1年2組の小湊涼乃さんが、「未来を変えるのは自分」との演題で発表しました。1年生の代表は小湊さん一人だけでしたが、見事、最優秀賞を受賞しました。審査委員長からは、「自分の思いを伝えようとする工夫や努力が見られました。将来の夢、大切なテーマでここにいる中学生みんなが考えることです。弁論の中で夢という言葉が14回出てきました。大切なことを何度も繰り返し訴えた弁士の気持ちが伝わってきました。」との講評をいただきました。



※学校生活の様子は古殿中ホームページでも紹介しています。ご覧いただければ幸いです。

第28回市町村対抗 福島県縦断駅伝競走大会

★総合 34位
★町の部 15位



11月20日、町公民館で出発式を行い、選手たちは各中継所へと出発しました。

午前7時40分にしらかわカタールスポートパークをスタートし、懸命な走りでタスキをつなぎました。結果は総合34位、町の部15位と健闘しました。

その後、解団式では、だるまへの目入れや団旗返還、選手への記念品贈呈が行われ、斎藤豊選手より感謝の言葉がありました。また、選手団一人一人から挨拶があり、今回の感想・来年の抱負等を発表しました。

選手のみなさんお疲れさまでした。



1区 荒川 玲菜



2区 岡部 晴樹



3区 水野 勇人



4区 遠藤 直弥



5区 吉田 博貴



6区 矢内 正一



7区 岡部 凌大



8区 野崎 龍雅



9区 岡部 美咲



10区 斎藤 豊



11区 大楽 陽子



12区 我妻 聡



13区 水野 大道



14区 緑川 祐利



15区 長倉未桜季



16区 本郷 幸平

館報

ふるどの

furudono

第702号

(平成29年1月号)

《3つの運動》

1. 時間を守りましょう
2. 自然を大切にしましょう
3. あいさつをしましょう

町民プールからの お知らせ

冬場の運動不足解消・基礎体力づくり等に町民プールを利用してはいかがでしょうか。



楽しく泳いで健康増進
古殿町民水泳プール

編集 古殿町公民館

電話 53-2305

F A X 53-2500

♥第6回石川コン開催♥

2月4日(土)、ホテル松多屋で第6回石川コンが開催されます。8月の第5回石川コンでは、男性107人、女性50人が参加し、17組のカップルが誕生しました。立食バイキング形式のパーティーなので、食事をしながら自由に会話を楽しめます。もちろん、お友達やグループでの参加もOKです。異性と話すのが少し苦手な方には、ポンガーズのサポートもあります。新しい出会いやきっかけづくりにお気軽に参加ください。

申込はスマホ又はパソコンから「ふくしまFM」のホームページ「石川コン」サイトのエントリーフォームへ入力してください。なお、1月31日が申込締切となっております。詳細・問い合わせは024-966-0095 石川コン事務局まで。



第1回「少年の主張」大会 発表原稿 ②

代表委員として

古殿小学校 六年二組

加藤 帆乃華

古殿小学校には、五つのいっばいがあります。「あいさついっばい、友達いっばい、夢いっばい」です。私たち代表委員会は古殿小学校をそんな五つのいっばいであふれる学校にしようと努力しています。代表委員には、五年生の時にも入っていました。六年生では、学校のリーダーになるので、またがんばろうと思っていました。

私たちが一番がんばっている活動は、あいさつ運動です。古殿小学校のめあて「あいさついっばい」の学校にしたいと思い、取り組んでいます。朝、昇降口に立って登校して来るみんなに大きな声であいさつをしたり、学級に行くと、みんなと元気よくあいさつをしたりします。やっていると大きな声のクラス・小さな声のクラスがあることに気付きました。私はそれを変えて、どのクラスも大きな声であいさつできるようにしたいです。明るい大きな声で、古殿小学校の朝を迎えたいと思っています。

次ががんばっているのが、「思いやりの木」です。私が去年一番頑張っていたのがこの活動です。思いやりの木とは、友達のよい行いを見つけて、感謝の言葉を花のカードに書いてもらいます。それを私たち代表委員が集めて、木に一枚一枚貼っていきます。思いやりのメッセージが増えるたびに思いやりの木が花でいっぱいになっていきます。花が増えていくと、それだけ多くの人がいいことをしていることが分かりました。カードを貼りながら、「みんなすごいなあ。こんなことをしてくれる友達がいるんだなあ。」などと感心して読んでいました。まだ今年準備しているところなので、早く準備を整えて、すぐに始めたいと思います。私の目標は「全校生に書いてもらうこと」です。去年の反省を生かしながら、全校生の思いやりで満開にできるようにしていきます。

また、四月十四日から熊本地震が続きました。私たち代表委員は、少しでも困っている熊本の人たちのためにできるようにと考え、ぼ金をすることにしました。学校で呼びかけるとたくさん集まりました。運動会でもぼ金を呼び

かけました。会場に来てくださった方々が多くのぼ金をしてくださりました。これほどの人たちが熊本のために協力してくれることが何よりもすごいと思えました。代表委員に入ってもらった人々のつながりや優しさを感じる事ができました。

私は代表委員に入ってから、このような活動をしてきた中で、五年生のころ以上に「古殿小学校をもっといい学校にしたい」という気持ちが強くなりました。卒業が徐々に近づいてきたので、私たち六年生も学校のためにがんばっていきたくです。そして五年生たち、次の代表委員にも引き継いでもらうためにも、しっかりと役割を果たしていきたいです。

あきらめない強い心を持つて

古殿中学校 一年一組

岡部 美咲

「ラストスパートー」ここで頑張らないとタイム伸びないぞ。」

今日も、外周を走る私たちの背中に、厳しい声が飛んできます。

私は、中学校に入學して特設駅伝部に入りました。入ったのは、自分から入ろうと思ったのではなく、先生に入

(14ページに続く)

部を勧められたからです。そういうこともあり、練習への取り組みは、他の人と比べるとあまり積極的ではありませんでした。

駅伝の練習は、始めは朝の練習が中心でしたが、夏休みから本格的な練習になりました。九月の地区大会に向けて、厳しい練習がスタートしたのです。

私は走ることが楽しいとは思いますが、長い距離を走る練習はあまり好きではありません。外周を走る練習もきついのですが、タイム測定するときなどは、全力で走らなくてはならないのでかなりつらかったです。「もう走りたくない。」「疲れるのはいやだ。」と心の中でいつも考えてしまいます。その結果、自分の気持ちに負けている私のタイムは全然伸びませんでした。

夏休みの終わり頃に試走に行きました。たまかわのコースに行ってみると、もうすでに他の中学校がたくさん来ていて、汗を流し息を切らしながら、みんな一生懸命に走っていました。その姿を見ると、どの学校も勝つために必死になっていることを感じました。

「すごい！みんな頑張っているなあ。」この時、私の心にも（負けられない。頑張らなくちゃ。）という気持ちが出てきたのです。

私が走るコースは、最初が下りで最

後が上りのコースです。一回目の試走では、ラストの長い坂道でペースが落ちてしまったので、二回目は、ペースを落とさないこと、前の人についていくことを目標に走りました。すると、タイムが六秒速くなりました。目標タイムにはまだまだ届きませんが、それでも自分の気持ち次第でタイムが変わることがわかり、少しやる気ができました。

試走の後、先生がこんな話をしました。

「長距離は気持ちによってタイムが変わってくるから、あきらめないで走って、タイムをどんどん縮めてほしい。」この言葉を聞いて私は、自分で限界を決めつけてはいけなと思います。「もう駄目だ。ついていけない。」「これ以上はスピードは出せない。」と、限界をつくってしまったら、タイムも伸びないし、途中であきらめてしまうことになるからです。

この先生の一言によって、駅伝に対する私の考えが少し変わりました。今までの私は前の人と離れてしまうと、すぐに「もう駄目」と、簡単にあきらめてしまっていました。しかし、この二回の試走で、あきらめずに走る気持ちの大切さを知ることができたのです。

九月七日の地区駅伝大会は、私に

とって忘れられないものになりました。第三区走者になり、まだ自分の走りには自信がなかった私は、「絶対に気持ちに負けないで走ろう。」「たすきをしっかりと繋ごう。」と心に決めました。本番では、緊張とあせりでなかなか思うような走りができません。ラストの長い上り坂では苦しくて「もう駄目。」と何度も思いました。しかし、あきらめず走り抜き、たすきを繋ぐことができました。チームは第三位入賞をし、うれしかったです。

駅伝は長距離で走るのがつらい。そう思って走っていた私でした。しかし、厳しい駅伝の練習に対しても、少しずつ前向きに取り組めるようになり、「あきらめない強い心を持って頑張ること」を学びました。

これからも私は、次の目標に向かって、あきらめず走っていきたくと思います。そして仲間と共にたすきを繋ぎたいです。

「未来」を変えるのは「自分」

古殿中学校 一年二組

小 濱 涼 乃

皆さんには、将来の夢がありますか。また、その夢を実現するためにはどうしたらよいかと、具体的に考えたこと

がありますか。

私の将来の夢は、医師になることです。

小学三年生の秋、私は腹部の手術を受けました。手術を受けるまでは不安で一杯でしたが、退院する頃にはあんなに辛かった腹部の痛みがまるで魔法のように消えたのです。その時、私も医師になって、病气やケガで苦しむ人を助けたいと強く思ったのです。

中学生になっても医師になりたいと思う気持ちは変わりませんでした。しかし、それはあくまで漠然とした夢であって、どうしたらなれるのか、どう努力していくのかなど、具体的に何も考えてはいませんでした。ただ、医師になるためには、大学の医学部に進学しなければならぬこと、勉強をかなり頑張らなといけなことは分かっています。

そして、中学生になったばかりの私には、新しい環境の中で自分のやりたいこと、やらなければならぬことが沢山あったのです。毎日、部活動や特設駅伝部の練習に追われ、授業と宿題をこなすのが一杯の状態で、夢について考える余裕は全くありませんでした。

そんなある日、母から「未来の医療を担う医療体験セミナー」の案内を手

渡されました。専門家の講義を聴いたり、医療従事者の仕事が体験できる中学生向けのセミナーの案内でした。私は、「これだ!」と思い、迷わず参加することにしました。

当日、会場には四百名を超える中学生が来ていました。「医療に興味を持っている中学生が、こんなにいるなんて!」予想を超える参加人数に、私はびつくりして、何か圧倒されるような気持ちになりました。

講義の前に、県の先生のお話がありました。それは、「夢を実現するためには、努力が必要」という話でした。夢を持つことは大切なこと。でも、それだけでは実現することはできない。夢をあきらめず努力していくことが必要だということ。確かに、今回オリピックに出場した古殿町出身の窪木一茂選手も、古殿中学校を訪れた時、「本当に辛いことがたくさんあったけれど、周りの人に支えられて、あきらめず頑張りを夢を実現できた。」と、言っていました。皆すんなり夢を叶えたわけではありません。努力を重ねた結果なのです。そんなことを考えながら、先生の話を聞いていると、その先生は最後に、福島県の偉大なる医学博士、野口英世博士の言葉を紹介してくださいました。それは、

「過去を変えることはできないし、変えようとも思わない。なぜなら人生で変えることができるのは、自分と未来だけだからだ。」

という言葉です。私はその言葉を聞いた時、何か大きくてずっしりとした重いものを受け取ったように感じ、心の奥がとても熱くなりました。

セミナーは、講義も体験もどれも興味深いものばかりでした。大勢の中、進んで手を挙げ質問する中学生を見て、すごいなあと思うと同時に、今の自分にはその勇氣も能力もないことを思い知らされました。夢の実現に向けて実際に前進している人がいるのに、自分はまだ夢の入り口でとまどっているだけ。夢の実現に向けて実際に前進している人がいるのに、自分はまだ夢の入り口でとまどっているだけ。とまどっているだけ。まだまだ意識も低いし、努力も足りません。そんな自信をなくしかけた私に「自分と未来は変えられる」という野口博士の言葉が大きな力を与えてくれたのです。

私の中学一年生の生活も半分が過ぎました。毎日の忙しさは変わりませんが、それを言い訳にせず、自分の夢に向かって努力していきたいと思えます。そのためには、時間を上手に使うこと、早寝早起きのリズムを作ること、集中力を高め学習することなど、私の課題

はまだまだ沢山あります。しかし、私はやつと夢の扉を開けたばかり。あきらめず強い心と大きな希望を持って、一つずつクリアして進んでいきたいです。

「未来」を変えるのは「自分」なのですから!

人と人の関わりの中で

古殿中学校 二年一組

佐川 由希

「やめてほしい。」そう思っても口には出せず、「私が我慢すればそれで済む。」と私は考えることがあります。

私はどちらかというと、「いじられる」側の人間です。よく友達からも冗談でからかわれたりすることがあります。その時は冗談だと分かっているのに、とても楽しく、友達と笑い合うこともできて、幸せを感じたりもします。しかし、そんな私でも、時には少しやりすぎではないかと思う瞬間があります。平気なふりはしていますが、心の中では「やめてほしい。」と思っていることもあるのです。お互いが嫌な気持ちにならない程度度からかいなら良いと思いますが、それ以上となるといじめになるのではないのでしょうか。本当にいけないことですが、私もいじめを

したことがあります。いじめは大抵の場合、一人に対してグループで行うことが多いのです。それは一人より多数の方が安心感があるからです。罪悪感も一人よりは薄くなる気がするからだと思います。けれど、いつもどこかで「もうやめたい」と思う自分がいたことも確かです。

いじめられることは、すごく辛いし、何をするにも周りの目を気にするようになってしまいます。そんないじめられる側の気持ちを私は分かっていたのに、一人だけグループから抜けることが恐く、助けてあげることができず後悔していました。その時の苦しい思いは今でも残っています。

人と人が一緒に生活していく中では、確かにぶつかることもあって、お互いに相手に対しておもしろくないと思うこともあります。苦手な相手ということもありません。しかし、だからといって、いじめめるようなことはしてはいけないのです。それは、いじめられた人も、いじめた人も一生消えない傷を心に残すことになるからです。

では、どこからがいじめになるのか。以前「やられた人が嫌だと思ったらそれはいじめ」という言葉を聞いたことがあります。この言葉に対して私はその通りだと思います。もちろん意図的

(16ページに続く)

ではなく、気付かないうちに相手を傷つけてしまう場合もあると思います。そこで私は次の二つのことが大切なのではないかと考えました。

一つ目は、その先のことを考えると言うことです。このままこの状態が続いたら・・・、これ以上言ってしまうたらと、冷静になって考えれば相手を深く傷つけることにはならず済むはずです。

二つ目は、「親しき仲にも礼儀あり」というように、たとえ仲の良い友達であったとしても、言って良いことと悪いことがあるはずで、これからもずっと良い関係を続けていきたいのなら、守らなければならない大切なことだと思います。

私たちはこれから成長していく中で、多くの人と関わっていくことになると思います。そうした一つ一つの出会いが自分を成長させてくれる素晴らしいものになるためにも、この二つのことを、常に意識して、お互いに笑って生活できる関係を築いていきたいと思えます。

(次号に続く)



キッズ広場「クリスマス会」

12月8日(木)、町公民館ロビー及び図書館にてキッズ広場「クリスマス会」が行われました。このクリスマス会には、キッズの広場の親子8組が参加しました。

始めに「ジングルベル」「あわてんぼうのサンタクロース」をボードビルで行い、そのあとにサンタさんとの記念撮影をしました。子ども達・お母さん方と共に楽しく過ごせたのではないのでしょうか。今後も開催予定となっておりますので、ぜひ遊びに来て下さい。



ボードビル
シングルベル▶



◀いきいきサロンの皆さんも参加しました

卓球教室閉講式

平成28年度卓球教室の閉講式が12月12日に勤労者体育センターで行われました。

5月の開講以来、小学1年生から6年生までの男女22人が参加し、友達と楽しく練習し汗を流してきました。矢内公民館長より修了証が手渡され、教室生を代表して6年生の荒川裕菜さんが受け取りました。

その後、古殿中卓球OB会会長の渡邊家伸さんから、教室生に対して、ねぎらいの言葉がありました。

今後、技術、体力向上に励んでください。なお、来年も開講予定となっておりますので、ぜひご参加下さい。



今月の図書

基本がわかるやさしいお菓子

食のスタジオオ 著

ケーキ、焼菓子、チョコレート、冷たいお菓子など、はじめてでもおいしくできる人気のお菓子80種の作り方を、ていねいなプロセス写真でやさしく解説。完成までの調理時間、賞味期限も記載。



クリスマスのかくれんぼ

いしかわこうじ 著

あかちゃんの型抜きしかけて作られたユニークな大人気の型抜きしかけ絵本。

シリーズ待望の10作目は、みんな大好き！わくわくクリスマスがかくれんぼしています。



冤罪

石井 一 著

「田中軍団の青年将校」としてロッキード裁判に深くかかわり、米国の敏腕弁護士招致のため、また、フォード元大統領やロッキード社のコーチャン、クラッターを追って、アメリカをも走り回った著者。

アメリカの真意、事件の真相、間近で見た角栄という人物。自らも「郵便不正事件」で特捜部による「冤罪」を目の当たりにした著者が、あの事件の司法、マスコミに改めて問う角栄の無実。



恋のゴンドラ

東野 圭吾 著

真冬に集う男女8人の運命は？あの東野圭吾が「恋愛」という永遠のミステリーに真っ向から挑む。衝撃の結末から目を逸らすな！



文芸 歌友会例会作品

十一月例会

初雪を被ぎし紅葉まばらなり

夕かげり見る峡の寂しさ

有賀智枝子

旅好きな亡夫でしたね胸内に

さらめく思い出今宵もなぞる

佐川 静子

石路の楚楚たる花の霜枯れて

艶やかな葉は庭隈飾る

我妻 慶子

アメリカと韓国も揺れて

日本の総理の力量ためされる時

矢吹 和子

八十過ぎて健康寿命の長かれと

日々勤しむや秋の取り入れ

鎌田 佳子

無花果の熟れるをかぎつけ早と

スズメ蜂のむれて人近づけず

遠藤ヨシイ

図書館からのお知らせ

返し忘れの本はありませんか？

図書館の本の貸出は2週間以内となっています。返していない本がありましたら、図書館までご返却下さい。

「ミタやん」です。
ゆるゆる可愛ー!



みんなの

ひろば



「アスラン」です。
あけましておめでとう!

ひろばは皆さんが参加するページです

お知らせしたいことや学校での出来事、自慢のペットや趣味など何でもお寄せください。みなさんにご紹介します。

3歳児健診で、むし歯のない子が表彰されました。

むし歯のない子 表彰

質問は

- ①お子さんはどんな遊びが好きですか？
- ②お子さんの好きな食べ物は何かですか？
- ③虫歯にならないように心がけたことは何かですか？
(現在、むし歯があってもなくても)
- ④お子さんに何かひとつお願いします！！



鈴木 ^{かのん} 栞暖ちゃん
(保護者：あずみさん)
松川字堀越

- ①絵本、おえかき、かけっこ、
ママごと、ダンス
- ②うどん鍋、バナナ(果物全般)
- ③歯みがきをしっかりする
- ④これからも毎日笑顔いっぱい
でいてね!



本郷 ^{ひより} 和ちゃん
(保護者：美喜さん)
田口字鍋作

- ①ママごと・ブランコ・お兄ちゃん
と遊ぶ
- ②卵かけごはん、なっとう、
ラーメン、果物、からあげ
- ③食べた後は歯みがきし、仕上げ
磨きをしました。
- ④これからも元気で笑顔な和でい
てネ。



水野 ^{みゆ} 心結ちゃん
(保護者：美幸さん)
竹貫字池ノ内

- ①おママごと、すべりだい、
お医者さんごっこ、歌を歌う・
おどる
- ②牛乳、魚
- ③ごはんの後の歯みがき
- ④これからも元気いっぱい大き
くならうね。

まいしー皿

生活習慣病予防のための一品

今月の献立 鯛茶漬



一人分の栄養価…357kcal

たんぱく質 14g
カルシウム 45mg 食塩相当量 0.2g

お正月に疲れた心と体、そして胃腸に優しい一品です。
寒い季節にぴったり。簡単でおいしく食べられます。

(コスモス荘 栄養士 緑川 悦功 さん)

作り方

- ①鯛の刺身を醤油とみりんの合わせ汁に10分ほど漬けておく。
- ②茶碗にご飯を盛り付け、漬けておいた刺身を並べる。
- ③いりごまを散らし、長ねぎ、わさびを天に盛り付け、
熱々のお茶を注いで完成です。

材料 (4人分)

- | | |
|-------------|--------------|
| 鯛の刺身…… 200g | 練りわさび… 適量 |
| 温かいご飯… 600g | 緑茶…………… 適量 |
| いりごま……… 4g | 醤油…………… 10cc |
| 長ねぎ………… 40g | みりん………… 10cc |



1月 暮らしのカレンダー

日 SUN	月 mon	火 tue	水 wed	木 thu	金 fri	土 sat
1 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	2 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	3 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	4	5 元気はつらつ教室 (13:00～) …健康管理センター	6 いきいきくらぶ (10:00～) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	7
8 消防団出初式 (9:00～) …町役場駐車場 成人式 (11:00～) …町公民館ロビー ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	9 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	10 小・中学校 第三学期始業式 元気はつらつ教室 (13:00～) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	11 すくすく教室 (10:00～) …健康管理センター	12 いきいきくらぶ (10:00～) 転倒予防教室 (13:30～) …健康管理センター 3ヶ月児健診・脱臼検診 (13:00～) …石川町保健センター	13 リハビリ教室 (13:00～) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	14
15 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	16 元気はつらつ教室 (13:00～) 母と子の広場 (9:30～15:00) …健康管理センター	17 乳児相談 (午前) (5カ月児・10カ月児) こども歯科クリニック (午後) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	18 離乳食教室 (9:30～) …健康管理センター	19	20 いきいきくらぶ (10:00～) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	21
22 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	23 1歳6カ月児・3歳児健診 (13:00～) 母と子の広場 (9:30～11:30) …健康管理センター	24 こころの相談 (9:00～) 元気はつらつ教室 (13:00～) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	25 母親学級 (9:30～) …健康管理センター 【納税日】 町県民税(4期) 国民健康保険税(7期)	26 いきいきくらぶ (10:00～) 転倒予防教室 (13:30～) …健康管理センター	27 リハビリ教室 (13:00～) 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター	28
29 ⑤ひらた中央病院 (平田村) ☎ 55-3333	30 元気はつらつ教室 (13:00～) 母と子の広場 (9:30～15:00) …健康管理センター	31 運動指導室開放日 (18:00～21:00) …健康管理センター				

※⑤は休日当番医です。掲載を希望される行事がありましたらご連絡ください。

地区名	燃えるごみ
全地区	毎週火・金曜日

	地区名	資源ごみ	燃えないごみ
A地区	仙石、鎌田、田口、竹貫、 上松川、下松川	5日(木) 19日(木)	12日(木) 26日(木)
B地区	下山上、上山上、論田、 大久田	12日(木) 26日(木)	5日(木) 19日(木)



お餅おいしいね! (12月15日)

くらしに役立つ 情報

Information



お知らせ 須賀川税務署より確定申告 についてののお知らせ

須賀川税務署の平成28年分所得税の確定申告作成会場は、須賀川市産業会館になります。期間は、2月16日(木)から3月15日(水)まで(土日を除く)です。

※確定申告書の提出に当たっては、個人番号及び身元確認書類(免許証等)の提示又は写しの添付が必要ですが、

※会場開設前は税務署内に申告書作成会場を開設しておりません。少ない職員での対応となり、長時間

町の人口

現住人口調査
12月1日現在(前月比)

世帯数	1,681世帯(+2)
人口	5,213人(-21)
男	2,529人(-9)
女	2,684人(-12)

間お待ちいただく場合がございますので、会場開設期間中にお越しください。

※確定申告は自宅ですいつでも作成できる、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」が便利です。詳しくは、国税庁のホームページまたは須賀川税務署にご確認ください。

須賀川税務署

☎0248-751-2194

無料法律相談の お知らせ

白河司法書士相談センターでは、無料で法律相談を行います。

相談内容は不動産登記や

役場の電話番号 0247-53-3111(代表)

FAX 53-3154
FAX 53-4511
ホームページ
<http://www.town.furudono.fukushima.jp/>
Eメール
info@town.furudono.fukushima.jp

- 総務課 53-4611
- 地域整備課 53-4612
- 〃 53-4615
- 産業振興課 53-4613
- 〃 53-4620
- 農業委員会 53-4614
- 生活福祉課 53-4616
- 住民税務課 53-4617
- 〃 53-4618
- 出納室 53-4619
- 議会事務局 53-4621
- 教育委員会 53-3655
- 公民館 53-2305
- ふるどのこども園 57-5736
- 健康管理センター 53-4038

- いきいき遊里工房 53-2313
- おふくろの駅 53-4070
- ふるどの荘 32-1180
- 社会福祉協議会 53-4394
- 古殿小学校 53-2049
- 古殿中学校 53-3135

会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する相談等です。

○開催日及び場所

2月2日、3月2日
(午後5時～午後8時)
白河市産業プラザ人材育成センター(税務署隣、白河市中田140番地)

※事前に予約をお願い致します。緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介致します。秘密は厳守します。

白河司法書士総合相談センター

☎0120-811-5539

2月は北方領土返還運動 全国強調月間です

北方領土問題解決には、

粘り強い外交交渉の継続とともに、それを支える一致した国民世論が重要です。国民一人一人、とりわけ次世代を担う若い世代の関心と理解を深め、すそ野の広い国民運動が展開されるよう、8月及び2月は「北方領土返還運動全国強化月間」となっており、返還運動の啓発事業が全国的に実施されています。

内閣府北方対策本部

<http://www8.cao.go.jp/hoppo/>

消防署より 定期救命講習会開催 のお知らせ

【講習内容】
普通救命講習Ⅰ(3時間講習)
主に成人に対してのAED

の使用を含めた心肺蘇生法、止血法、異物除去法を学ぶ講習
普通救命講習Ⅱ(4時間講習)
普通救命講習Ⅰの内容に筆記と実技の試験が加わった講習

【講習日時】

2月12日(日)
9時から各講習所定の時間
2月23日(木)
9時から各講習所定の時間

※日程調整等により変更となる場合があります。

【開催場所】

古殿町公民館

【対象者】

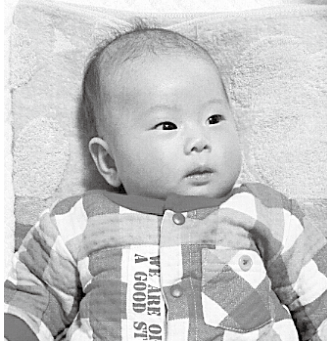
須賀川地方広域消防組合管内(石川郡、須賀川市、岩瀬郡の各町村)に在住または通勤・通学する小学生

11月届出分



こんにちは赤ちゃん

氏名・住所・保護者



ほんごう まま
本郷 愛菜ちゃん
論田字下鵬巣
(正信さん、幸恵さん)

いつまでもお幸せに

氏名 住所

(新郎 根本 博志さん 山上字竹貫田
新婦 岡田 聖香さん 須賀川市)

おくやみ申し上げます

氏名 年齢 住所

渡邊 フミさん	85	松川字堀越
五十嵐一夫さん	65	山上字四在家
坂本 マキさん	93	大久田字石神
本郷 剛志さん	76	鎌田字滝
我妻 徳男さん	82	論田字上名花



(高学年) 以上の方。

【定員】
5名以上30名以内(個人での申込みも可能です)
※定員になり次第締切りです。また、5名未満の場合は受講日を調整させていただきます。

【受講料】
無料

【申込方法】
講習日の5日前までに所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、お申込みください。申込用紙は石川郡、須賀川市、岩瀬郡にあります最寄りの消防署で入手するか、

須賀川地方広域消防組合ホームページのダウンロードサービスをご利用ください。また、電話による予約も受付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

問 石川消防署古殿分署
☎ 0247-5313412
<http://www.sukagawa119.jp>

東京電力ホールディングス株式会社からのお知らせ
福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の事故による賠償等に係るご相談について、須賀川相談窓口の相談受付を平成29年

1月末をもって取りやめ、平成29年2月1日より事前受付による自宅への訪問等によるご相談とさせていただきます。

詳しくは福島原子力補償相談室までお問い合わせください。

問 東京電力ホールディングス株式会社 福島原子力補償相談室 予約受付センター
☎ 050-315210310

＜受付時間＞
月～金曜日 9時～17時
(休祝日を除く)

110番通報の適切な利用の促進について 石川警察署

～(1)いち早く (1)いそがず慌てず (0)れい静に～

110番は『緊急通報電話』です

110番は、事件事故専用の緊急通報電話です。
110番をかけると、福島市にある警察本部通信指令室につながりますので、あなたの現在地(通報場所)について、できるだけ具体的に説明してください。

お尋ねする主な内容

警察官がいち早く現場に駆けつけるため、次のことをお尋ねします。

- 何がありましたか？ ○いつのことですか？
- 場所はどこですか？ ○ケガをした人はいますか？
- 犯人はわかりますか？
- 犯人が逃げた方向はどちらですか？
- あなたの名前は？

居場所が分からないときは、目の前にある建物名・道路名・橋名・河川名等の目標となるもの、近くに民家があればその住所などを教えてください。



こども園生活発表会



こども園餅つき大会



古殿杉のロゴマークができました

古殿町の杉をPRしていくため、旗印となるロゴマークを作成しました。6本の杉の木が根っこで繋がり育つ様子から、町の森林・林業・木材産業に関係するみんなが協力して林業を盛り上げていこうという気持ちが表されています。当面はパンフレット等に印刷して使用する予定ですが、将来的には木製品への刻印等も検討します。



作成したロゴマーク。刻印等に映えるよう2バージョンあります。